

おかざきっ子 育ちプラン

（第2期 岡崎市子ども・子育て支援事業計画：計画書）変更の概要

1 変更する内容

(1) 教育・保育事業の提供体制の確保の内容（計画書 P35～40、42）

保育事業について、やはぎみやこ幼稚園が令和5年4月から幼保連携型認定こども園へ移行することに伴い、保育事業の認可定員を90名増加すること、及び一部の保育園について、施設の老朽化に伴う保育室の利用方法変更等を行うことにより、2022（令和4）年度以降の確保の内容を修正する。

◆やはぎみやこ幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行に伴う保育定員の増加

項目			計画		
			2022年度	2023年度	2024年度
確保の内容 (増加分)	2号認定	3～5歳児	0人	30人	60人
	3号認定	1～2歳児	0人	18人	24人
		0歳児	0人	3人	6人
確保の内容 (減少分)	2号認定	3～5歳児	▲20人	▲20人	▲20人
	3号認定	1～2歳児	▲16人	▲16人	▲16人
		0歳児	▲4人	▲4人	▲4人

(2) 一時預かり事業の事業概要及び提供体制の考え方（計画書 P46、47）

幼稚園・認定こども園における一時預かり事業について、保育園と同様に在園児以外の預かり保育を実施するため、事業概要を変更する。また、提供体制の考え方について、既存の幼稚園、認定こども園及び保育園についても、事業を実施する体制が整い次第、順次実施していくよう変更する。

(3) 利用者支援事業の実施施設数（計画書 P33、50）

令和3年1月15日に変更した利用者支援事業の確保の内容を反映するため、実施施設数を変更する。

(4) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業（新規追加 計画書 P33、43、62-2）

国の制度改正に伴い、就学前の子どもを対象とした多様な集団活動を利用する幼児の保護者に対して利用料の一部を助成する事業を実施する。

◆ 多様な事業者の参入促進・能力活用事業の量の見込みと確保の内容

項目	計画		
	2022 年度	2023 年度	2024 年度
量の見込み	3 人	5 人	7 人
確保の内容	3 人	5 人	7 人

◆ 提供体制の考え方

多様な集団活動に対し、必要な援助を行い、保護者の負担軽減を図る。

※ 多様な集団活動を利用する幼児が年々 2 名増加すること想定し、量の見込みとしている。

(5) 子どもの貧困対策推進計画（新規追加 計画書 P5、92）

おかざき子育てプランを、子どもの貧困対策の推進に関する法律第 9 条に基づく市町村計画として位置付ける。

2 計画変更日

令和 4 年 2 月 25 日

3 備考

計画の変更にあたっては、事前に岡崎市子ども・子育て会議（令和 4 年 2 月 1 日開催）に諮り、意見聴取を実施した。

なお、今回の計画変更は、軽微なものであり、拡充を図るものであるため、パブリックコメントの対象外とした。（岡崎市パブリックコメント手続要綱第 4 条）